

2019年 3月 31日

(当期会計期間末)

(単位：円)

[illegible]

損 益 計 算 書

自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日

(当期累計期間)

三菱商事太陽株式会社

(単位：円)

科 目	金 額	
【売上高】		
売上高	867,461,276	
売上高合計		867,461,276
【売上原価】		
当期製品製造原価	600,953,929	600,953,929
売上総利益		266,507,347
【販売費及び一般管理費】		224,202,887
営業利益		42,304,460
【営業外収益】		
受取利息	7	
雑収入	20,598,448	
営業外収益合計		20,598,455
営業外費用合計		0
経常利益		62,902,915
特別利益合計		0
【特別損失】		
従業員退職金	2,690,850	
役員退任慰労金	6,815,914	
固定資産除却損	51,874	
特別損失合計		9,558,638
税引前当期純利益		53,344,277
法人税、住民税及び事業税	23,302,400	
法人税等合計		23,302,400
当期純利益		30,041,877

個 別 注 記 表

自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日

(当期累計期間)

三菱商事太陽株式会社

I 重要な会計方針

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法
仕掛品・・・個別法による原価法によっております。
貯蔵品・・・先入先出法による原価法によっております。
2. 固定資産の減価償却方法
有形固定資産・・・法人税法に規定する定率法(建物等については、定額法)
無形固定資産・・・法人税法に規定する定額法
長期前払費用・・・法人税法に規定する均等償却
3. 引当金の計上基準
貸倒引当金・・・債権の貸倒に備えるため、一般債権については法定繰入率により、
回収不能見込額を計上しております。
賞与引当金・・・業績賞与見込額として計上しております。
退職給付引当金・・・従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における
退職給付債務の見込額に基づき計上しております。
4. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引
については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
5. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。

II 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度の末日における発行済株式の数

発行済株式の総数	1,200 株
A 種類株式(普通株式)	200 株
B 種類株式	1,000 株